

令和5年度予算審議の主なやりとり

▶一般会計306億円 ▶特別会計133億円 ▶公営企業会計78億円



UIJターン促進事業 676万円

【問】

奨学金返還支援事業補助金について。対象となる奨学金の種類と返還の方法は。また対象人数の想定は。

【答】

多くの学生が借りている日本学生支援機構の奨学金のほか、全国の自治体の奨学金が対象。奨学金の返還の方法は、本人が一旦返還し、その後市が上限の範囲内で本人に対し補助。市内での就職者20人、松本圏域での就職者20人を想定している。



道路維持費、道路新設改良費、 交通安全施設費 9億6,706万9千円

【問】

昨年と比べ予算増となっているが、地元の要望等にどれくらい応えられるか。

【答】

令和5年度は、令和4年度に比べて7%ほど多く地元の要望に応えられる見込み。

年度	要望	実施	実施率
R4年度	310件	160件	52%
R5年度	312件	185件	59%

※生活道路、排水路の整備、舗装の改良なども含めた内容



土木施設災害復旧費 3億2,366万7千円

【問】

通常、地すべり災害では復旧に長期間かかるが、今回期間を短縮できた要因は何か？

【答】

地すべりとしては比較的規模が小さかったことや、地すべりに精通している松本建設事務所などからも直接ご指導いただくことができた。また、県河川課災害係からも高ボッチ高原が県内有数の観光地であることを認識していただいた上で復旧工事を進めていただくことができた。



空き家対策事業 4,961万6千円

【問】

現在、把握している市内全体の空き家の数は。

【答】

空き家は約1200軒。特定空き家(※)は2軒。※そのまま放置すれば倒壊のおそれのある等、一定の状態にあると認められた空き家を指す。

【要望】

空き家バンク登録のメリットを周知してもらいたい。地区によっては空き家が多いが貸してくれる人がいない。ぜひ、空き家対策が進むよう努力してもらいたい。

【補足】

市では「塩尻市空き家等ハンドブック」を作成し、空き家の利活用の方法などを掲載している。

▼ハンドブックの
詳しい内容はこちら

